

# 2021年度 京都西山短期大学 公開講座

テーマ  
.....  
老い

—— オンラインでも同時開催 ——

受講料無料

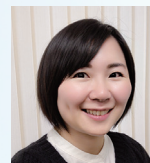
場 所 京都西山短期大学 講堂(本館2階) 時 間 対 面 オンライン  
対 象 どなたでもご参加いただけます 全日程 14時～15時半

第1回

2022年1月25日(火)

老いとの向き合い方

みながわ さとみ  
本学 講師 南川 聡美



第2回

2022年2月2日(水)

老いの準備 — 現役住職が語る葬儀・お墓の話 —

いとう しんしょう  
本学 教授 伊藤 真昭



第3回

2022年2月9日(水)

歌とともに、老いを生きる

しまぶくろ あきら  
本学 副学長 島袋 章  
【ピアノ伴奏：八木橋 夏子】



第4回

2022年2月16日(水)

老いを生きる — 法然上人に学ぶ —

かとう よしろう  
本学 学長 加藤 善朗



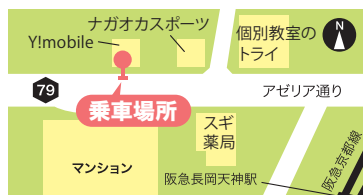
当日スクールバス 無料運行!



※帰りは、講座終了時刻に合わせて運行いたします。

【阪急】  
長岡天神駅  
西口バス停  
(アゼリア通り)

発車時刻  
13:28



【JR】  
長岡京駅  
西口ターミナル  
バス停

発車時刻  
13:34



オンライン  
YouTube  
視聴方法

YouTube上での動画による講義 全日程 14時～配信開始

- パソコン、スマートフォン、タブレットからご視聴可能です。
- 下記アドレスもしくはQRコードで本学YouTube動画サイトにアクセスしてください。

＜YouTube URL＞ <https://bit.ly/31JoAvC> YouTube 京都西山短期大学 検索



QRコード



学校法人 京都西山学園

京都西山短期大学

KYOTO SEIZAN COLLEGE

京都西山高等学校 向陽幼稚園

2021年度 京都西山短期大学

# 公開講座

— オンラインでも同時開催 —  
受講料無料

第1回

2022年1月25日(火)

## 老いととの向き合い方

皆さんは、「古い」に対してどのようなイメージを持っていますか。「身体の衰え」「病気」といったネガティブなイメージでしょうか。それとも「楽しい」「元気」といったポジティブなイメージでしょうか。かつて日本人の平均寿命は約60歳でしたが、現在は男性約80歳、女性約86歳となっており、長い老後を過ごす方も多くなっています。出来る限り健康で充実した生活を長く送りたいですね。生きている限り避けては通れない「古い」との向き合い方について、心理学からの視点を中心にお話をします。

本学 講師

南川 聡美

プロフィール

保育士として保育園、療育施設に勤めた後、心理士として児童発達支援センターにて障害児への支援およびその保護者への相談業務にあたる。2021年4月より本学講師。兵庫教育大学大学院学校教育研究科人間発達専攻臨床心理学コース修士課程修了。

第2回

2022年2月2日(水)

## 老いの準備 —現役住職が語る葬儀・お墓の話—

お釈迦様は、この世は一切皆苦で思い通りにはならない、とお説きになりました。また諸行無常で、なにひとつとして永遠に同じであり続けることはできないともお説きになりました。

変化の激しい昨今、どのような最期を迎えるか、また迎えたいかも、大きく揺れ動いています。元気なうちに、人生の最期のことを考えることは、そこに向けてどのように生きていくかを考えることでもあります。そこに正解はありません。最近の動向などを紹介しながら、今やっておいた方がいいことを一緒に考えましょう。

本学 教授

伊藤 真昭

プロフィール

1967年滋賀県生まれ。大阪大学大学院博士後期課程修了。大阪大学博士(文学)。2006年より浄土宗善隆寺住職。主に戦国・織豊期の寺院と権力について研究。著書に『京都の寺社と豊臣政権』(法蔵館、2000年)、『愛知県史』(通史編3 中世2・織豊、2018年、共著)など。

第3回

2022年2月9日(水)

## 歌とともに、老いを生きる

歌を学び、活動をつづけて約50年が過ぎました。振り返って見れば私の人生の師匠は、はっきりと「歌」であったと言えます。これまで「歌」を学び続けてきた過程において、歌は節目々において、確実に生きる術を教えてくださいました。歌は、究極的に「優しさ」であることを確信させてくれました。それは、仏教精神の「慈悲のこころ」に通じるものがあります。

学び続けて50年が経過しますが、練習する度に毎回発見があることは驚きです。たかが人生、されど人生！老いの境地に入った今、これまでの人生をふりかえりながら、これからの老いを、歌とともに生きていきたいと思っています。

本学 副学長

島 袋 章

プロフィール

大阪音楽大学音楽学部声楽科卒業。同学部専攻科修了。1984年、イタリア(ミラノ)へ短期留学。2019年、第8回目のリサイタルを青山音楽記念館で開催。その他 オペラ・合唱ソロ等、多くの演奏活動を行う。研究テーマは「発声法」「童謡唱歌」「保育者のための発声と歌唱表現」「仏教聖歌」とし、市民教養講座、保育者研修会及び寺院関係での講演活動を行っている。現在、京都西山短期大学副学長、長岡京市社会教育委員副委員長、女声合唱団指揮者。

【ピアノ伴奏：八木橋 夏子】

第4回

2022年2月16日(水)

## 老いを生きる —法然上人に学ぶ—

仏教は、人間の避けられない苦しみを「生・老・病・死」として2番目に「老い」をあげています。

法然上人もまた、老いの苦しみと無縁ではありませんでした。その詳細な様子が、『御臨終日記』という記録に残っています。

この講座では、関連資料を読み解き、法然上人の臨終への向き合い方と、その中で得られた体験について考察し、withコロナを乗り越える智慧を探ります。

本学 学長

加藤 善朗

プロフィール

1964年兵庫県生まれ。1999年総合研究大学院大学国際日本研究専攻博士課程修了。博士(学術)。2002年、鎌倉時代の涅槃図研究で佐和隆研賞受賞。日本学術振興会特別研究員、龍谷大学講師を経て2006年から教授。著書『證空辞典』(共著)など。2020年より学長。



学校法人 京都西山学園

京都西山短期大学

KYOTO SEIZAN COLLEGE

〒617-0811 京都府長岡京市栗生西条26

TEL. 075-951-0023 FAX. 075-954-1637

E-mail. seizan@seizan.ac.jp https://seizan.ac.jp